

# 「営繕積算システム(RIBC2)との双方向データ受け渡しを実現」

※RIBC2：一般財団法人 建築コスト管理システム研究所が提供する営繕積算システム

## 【今回追加した機能】

### (1) 内訳書数量データ交換書式(RIBC2)への変換機能(RDS→RIBC2)

RDSで作成した設計見積データを、RIBC2の「内訳書数量データ交換書式」にあわせてデータを変換。変換したデータをRIBC2から読み込むことが可能になります。

### (2) 内訳書データの変換機能(RIBC2→RDS)

(1)とは逆に、RIBC2で作成した内訳書データをRIBC2の印刷書式設定機能でExcelに出力。出力したExcelデータをRDSから読み込むことが可能になります。



利用者の皆様から要望のあった、RDSとRIBC2の双方向のデータ受け渡しを可能としました。日々の積算業務には、シンプルでかつ使い勝手の良いRDSをメインとして使用することで、積算業務の省力化、コスト削減が図れます！

また、公共建築工事の設計者納品(RDS→RIBC2)や施工者積算(RIBC2→RDS)に際し、本データ受け渡し機能を利用することでRDSとRIBC2の二重入力を排除し、積算業務効率を高めることができます。

なお、施工者積算には公共建築工事入札データの金抜き設計書(Excelデータ)が必要になりますのでご注意願います。

